

海老名市立杉本小学校 学校運営協議会 議事録
(令和7年度 第4回)

- 1 日時 令和8年2月24日(火) 10:00~12:15
- 2 場所 海老名市立杉本小学校 校長室
- 3 出席委員 瀧澤美穂子委員長、河村治副委員長、藤吉ひとみ委員、鈴木亜矢委員、及川普二委員、奥泉憲校長、前田潤子教頭、鈴木幹央総括教諭

4 会議の内容

(1) 学校長挨拶

奥泉校長：次年度の計画についてご意見をいただきたい。

(2) 委員長挨拶

瀧澤委員長：日々の生活で感動することが減っているように感じる。心の動く活動を子どもたちにさせてほしい。

(3) 次年度計画について

校長：グランドデザインについてご意見をいただきたい。

すでに、そのように動く先生方が多いが、分担の仕事だけではなく、自主貢献として自ら動く教職員チームにしていきたい。

次年度、名札着用を再開する。名前を呼んであいさつできるようにしていきたい。学校が児童を大切に作る姿勢が保護者に伝わることを願う。

支援体制について、各学校、地域ごとの支援の仕方がある。支援者の数に注目するよりも、教職員や保護者、地域の意識に注目して進めていく。

地域の〇〇さんがいるからこそできる学習活動がある。子どもたちに感謝の気持ちをどう抱かせ、どう伝えていくか。

PTA加入について、在校生保護者の加入率は高いが、新入生保護者の賛同が低くなる傾向が各校にある。賛同を得られるようにしたい。

一同：承認

校長：杉本小ガイドについてご意見をいただきたい。

藤吉委員：置き勉、置き道具について、学校のルールが保護者にはわかりにくい部分がある。

鈴木委員：緊急時の連絡を保護者と取りやすくすることも入れてはどうか。

河村委員：学校の支援体制が素晴らしい。体制を維持することで、児童の成長によい。

このガイドを頼りに、一歩踏み出せる保護者もいるだろう。

校長：相談窓口を保護者に周知していきたい。

河村委員：養護教諭がキーマンになっている。業務が集中していて大変だろうと思う。
校長：来年度よりコーディネーターは専任となる予定。育児、介護等をかかえた教職員も担えるような業務の流れに改善していきたい。

(4) 令和8年度行事予定について

教務：夏休み期間の変更、個別面談を7月に実施、終業式に給食が配食されること等を説明

(5) 教育活動アンケート結果について

教頭：全体的に肯定的な回答をいただいた。

瀧澤委員長：PTA改革により、PTA活動が保護者に意識され、活動内容に関心をもってもらえるようになったのではないかと。

河村委員：PTAの活動が整理されて、重点的な事業に募集をかけると、協力をしてくださる方が増えてきている。本当に必要なことが残っている状態。保護者の立哨がなくならないようにお願いしたい。

瀧澤委員長：立哨は児童の安全確保のため続けてほしい。広報誌発行、家庭教育学級開催はなくても、PTA活動、学校教育活動が維持できている。

鈴木総括教諭：PTAが加入非加入に関わらず、全家庭にLINE加入を呼びかけている。LINEで立哨の連絡がうまく行われている。

瀧澤委員長：個別登校になると、集団登校のように前方を歩く児童にただついて歩くだけだった児童の安全意識が高まる。個別登校が始まることでのよさがある。

(6) 連絡

次回の学校運営協議会は、令和8年5月13日（水）9:00開催予定。